

1学期が終わりました。明日から夏季補習です。



~全国の舞台に挑む生徒諸君にエールを~

文責 学校長

1 コロナ感染第7波が襲来。過去最大の感染拡大に。家庭内感染も増加傾向です。

コロナの感染第6波による感染者数が下がりきらないまま、第7波が襲来し、これまで以上の感染者数を連日記録しています。校内においても、先生や生徒が家庭内で感染したり、濃厚接触者となったために、出席停止の対象となる事例が増え始めています。過去最大の感染状況のまま夏季休業に突入することになりますが、これまでのBA2に代わって



広がりはじめているBA5は感染力も強く、過去に3回ワクチン接種をした人でも感染事例がみられるようです。再び医療現場が逼迫しないように、**原点に立ち返って感染防止策を徹底する必要があります。**「うがい・手洗い・換気・マスクの着用・黙食」の当たり前の感染防止策を徹底しましょう。四国で開催される「**全国総体**」や東京で開催される「**全国総文祭**」も今のところは開催される予定ですので、全国の舞台に立つ諸君は感染防止策を講じつつ、練習に励んでください。プロ野球でも感染が広がったチームも複数球団出てきましたし、現在開催されている「**世界陸上**」の舞台でも現地で陽性となり出場を辞退する日本人選手も出ています。武高生も折角つかんだ全国の切符を活かせるように感染予防と体調管理にはくれぐれも気をつけましょう。明日からは夏季補習も始まります。「**熱い・熱い・熱い夏**」になるように、補習を休むことなく、また全国の舞台に立つ選手・生徒のためにもこれ以上感染が拡大しないように、お互いに感染予防に最大限の協力をしつつ、エールを送ってください。また、オープンキャンパスや校外でのイベントに参加する人も同様に感染防止を心がけてください。

2 全九州高校水泳競技大会で寺川琉之介くんが2位に入り全国の舞台へ。

7月16日(土)から熊本市総合屋内プール(アクアドームくまもと)で開催された「全九州高等学校水泳競技大会」において、本校の寺川琉之介くん(2-2)が**100m平泳ぎ**で**第2位**に輝き、全国総体の切符を手に入れました。寺川くんは**50m自由形**でも**5位**に入賞し、二種目で全国の舞台に立つこととなりました。全国でのさらなる活躍を期待します。



3 今週の名言・・・船井幸雄(経営コンサルタント)の言葉です。

- 人間は戦っているかぎり勝てはしなくても負けない。
 - 大事を成し遂げる人は、小事をおろそかにしない。
 - 意志さえ強ければ、この世で叶わぬことはない。できないという言葉
- を口にしないことだ。



【解説】経営コンサルタントの先駆けとも呼べる船井幸雄氏のガツンとくるフレーズです。バブル崩壊後の日本企業の再生の精神的な支柱となる数々の本を出版しており、「**ポジティブシンキング**」の考えに基づく名言を数多く遺しています。上記はその精神的な支柱ともなった代表的な言葉です。

「**凡事徹底**」に務め、戦いから逃げることなく、ポジティブに物事を捉えることの大切さを説いています。

【船井幸雄について】1933年1月10日生まれ、大阪府出身。コンサルティング会社・船井総合研究所の創業者・代表取締役会長。1988年に船井総合研究所経営を株式上場させる。**コンサルタント会社としては世界初の株式上場**であった。90年代半ば以降の精神世界・スピリチュアルブームを牽引し、**スピリチュアル界のドン**と呼ばれた。(参考:「Wikipedia」より)

4 今週の話事成語・・・「修身齐家治国平天下」【問題】英語で表現すると?

「しゅうしんせいにかちこくへいてんか」と読み、天下を治めるには、まず自分の心と行いを正しくし、次に家庭を整え、次に国家を治めて天下を平和にすべきだということ。(出典:「礼記-大学」の一節より)



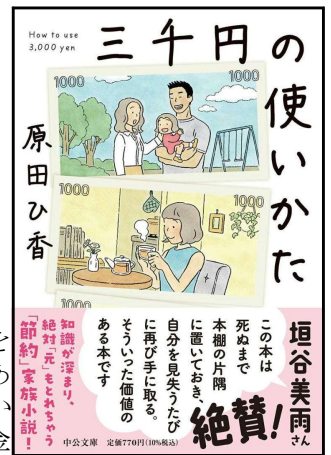
【由来】輝かしい徳によって「**天下を安定させ**」ようとする者は、まず「**其の国を治め**」る必要があり、そのためには「**其の家を斉(ととの)え**」る必要があり、そのためには「**其の身を修め**」る必要がある、と述べています。逆に言えば、個人が自分の言動に気をつけることは、果ては社会全体の安定につながる、という考え方です。かつては小学校に「修身」という教科もありました。世の中を変えようと思うならば、まず自分自身を磨くことがまず何よりも大切で、全ては自分の身を修めることから始まるということです。

5 入試によく出る漢字(その41)・・・センターテスト(1999年度追試験)に挑戦!

- (1) ボストンにいたソセンたちが悩まされて、〔①ソシキの一員。②中興のソ。
③ソリヤクに扱う。④ケンソな山。⑤ソゼイを納める。〕
- (2) 「カルチャー・ショック」よりシンコクな、〔①大事を前に言動をツツシむ。②思い出にヒタる。
③家族同士でシタしくする。④ツライ経験をする。⑤フカイ霧が立ちこめる。〕
- (3) カリフォルニアのスんだ空気には、〔①チョウメイな月の光。②ピアノのチョウリツ。
③チョウボウを楽しむ。④ソウチョウに散歩する。⑤時代のチョウリュウに乗る。〕
- (4) だからここはセンタンだ、〔①重い荷物をカツぐ。②駅で知人をサガす。
③毎日体をキタえる。④筆箱を机のハシに置く。⑤アワい色の服を着る。〕
- (5) 時間のフユウと切っても切れない関係に〔①サソいあって出掛ける。②自然の中でアソぶ。
③人にスグれた能力を持つ。④イサみたって試合に臨む。⑤青春のウレイに沈む。〕

6 今週の一冊・・・原田ひ香の『三千円の使いかた』(中公文庫)です。

就職して理想の一人暮らしをはじめた美帆(貯金三十万)。結婚前は証券会社勤務だった姉・真帆(貯金六百万)。習い事に熱心で向上心の高い母・智子(貯金百万弱)。そして一千万円を貯めた祖母・琴子。御厨家の女性たちは人生の節目とピンチを乗り越えるため、お金をどう貯めて、どう使うのか? 知識が深まり、絶対「元」もとれちゃう「節約」家族小説! (参考: 本書裏表紙説明より)



【解説】ちょっと変わったタイトルで、最初はハウツー本か啓発本かと思って手に取るのを躊躇しましたが、手に取ってみると「絶対『元』とれちゃう『節約』家族小説」の説明があり、書き出しの「人は三千円の使い方人生が決まると、祖母は言った。」のフレーズにつかまり購入して読んでみました。「老後の資金がありません」の著者・垣谷美雨さんも絶賛の、お金にまつわる家族を巻き込んだ内容は、令和の経済的格差社会の現実をリアルに浮き彫りにしており、それでいてささやかな幸福感の垣間見える世界観に引き込まれていきます。人生の中で何度となく直面するお金の話は必読です。

【作者・原田ひ香について】1970年神奈川県生まれ。2006年「リトルプリンセス二号」で第34回 NHK 創作ラジオドラマ大賞受賞。「はじまらないティータイム」で第31回すばる文学賞受賞。他の著書に「三人屋」シリーズ(実業之日本社)、「ランチ酒」シリーズ(祥伝社)など多数。(参考: 本書表紙裏の著者紹介文より)

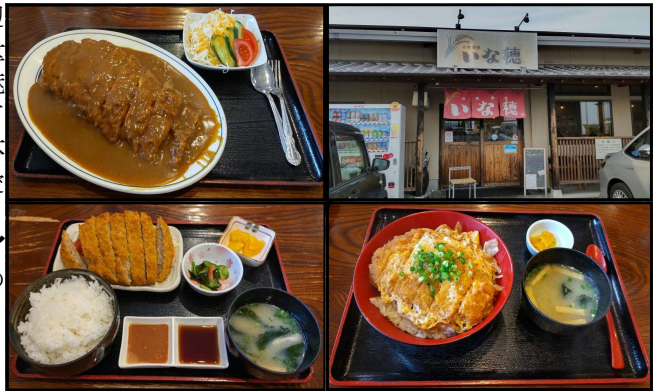
7 世界遺産を巡る・・・第66回はプリトヴィツェ湖群国立公園(クロアチア)(登録: 1979年)

【解説】クロアチアのザグレブから南へ約110 km のところに位置するプリトヴィツェ湖群国立公園は、マラ・カペラ山脈斜面の南東端とリチカ・プレシェヴィツァ山脈の間にあり、エメラルドグリーンに輝く湖と滝が織りなす絶景が見られる公園です。琵琶湖の半分ぐらいもある公園内には大小合わせて16の湖と92ヶ所の滝を配しています。プリトヴィツェ川は森の中を縫うようにゆったりと流れ、全長134mのコナラ川との交流地点で滝となり二つの川が流れ込み湖を形成しています。美しい湖群と滝が特徴のこの公園は、標高約640m～500mという高低差のある美しい湖群が、滝によって階段状に繋がっています。湖畔と滝が特徴の公園内には1146種の植物が確認され、そのうち70種は特有种。山中には24種のランやモウセンゴケなど特有种の群生地もあります。また、野生の動物が生息し、クマや狼、カワウソをはじめ300種近い蝶や鷹などの鳥を見ることができます。ハイキングコースは整備されており比較的緩やかなのでお子さん連れやご年配の方にも人気です。1年中いつでも観光できますが、特に7、8月が見ごろで、秋は世界屈指の紅葉、冬の積雪の頃は滝が凍り美しい景色が望めます。公園一帯は1億3500万年～6600万年前に造られたカルスト地層で、石灰岩層を通り浄化され透明な水となり、綺麗な景観を創り出しています。湖の底に白く見える石灰華は炭酸カルシウムが固まってできたもので、透明度が高い水をつくりだす要因の一つです。エメラルドグリーン湖と白い水しぶきの滝や早瀬が織りなす躍動的な姿は壮観で見る価値ありです。1979年に世界自然遺産に登録された雄大な自然美を見せる公園ですが、1991年3月にはクロアチア紛争の最初の武力衝突が起こったプリトヴィツェ湖群事件の舞台となりました。1995年8月に終結しましたが、この紛争に伴い、危機遺産リストに登録されました。地雷の撤去やセルビア人分離独立派の占拠からも解放されていることから危機遺産リストから外され、現在はクロアチア最大の観光地となっています。2000年には世界遺産の登録範囲も100.2 km²に拡大されています。(参考: 「世界遺産人気ランキング」より)



8 街角グルメを訪ねて・・・第66回は白石町の「お食事処 いな穂」です。

鹿島から白石に向かう国道207号線沿いの百貫橋を過ぎた辺りの道路の左側に店がありました。「定食やカレーが美味しくて量も多い老若男女幅広く利用できるお店」との食べログの紹介文に魅かれ、日曜の夕食に利用してみました。この日はお昼を軽めにして挑みました。大盛りを注文する人も多く、ガッツリ食べたような体格の人が多いような客層でしたが、家族連れも多く、地元の人に愛されている行きつけの店といった雰囲気気軽に入れる店でした。メニューもバラエティに富んでおり、定食も豊富で、小城の「ドライブイーン平」に負けない、いやそれ以上のボリュームでした。この日は家族3人で、「カツカレー」(890円) サラダ付き(+50円)・「メンチカツ定食」(890円)・「ロースカツ丼」(790円)を注文。いずれも普通盛りなのにボリューム満点で、確実に太りました。



どぶろっくの番組「どぶいち」でも取材されたお店です。住所は、杵島郡白石町深浦2694-2です。

9 保護者の皆様へ・・・三者面談は如何でしたか。1年生から評価方法が変わりました。

【英語】◇(from the Book of Rites) those who wish to rule the land must first cultivate their own characters, then manage their families, then govern their states; only then can they bring peace to the land

【正解】(1) 祖先〔組織・祖・粗略・陰阻・租税〕(2) 深刻〔慎む・浸る・親しく・辛い・深い〕(3) 澄んだ〔澄明・調律・眺望・早朝・潮流〕(4) 先端〔担ぐ・探す・鍛える・端・淡い〕(5) 浮遊〔誘い・遊ぶ。優れた・勇み・憂い〕